

## 第12回宇宙政策委員会 議事要旨

1. 日時：平成25年2月26日（木） 14：00－15：00

2. 場所：内閣府宇宙戦略室5階会議室

3. 出席者

(1) 委員

葛西委員長、松井委員長代理、中須賀委員、山川委員、山崎委員

(2) 政府側

山本内閣府特命担当大臣（宇宙政策）、西本宇宙戦略室長、明野宇宙戦略室審議官

4. 議事要旨

山本大臣から、以下のような挨拶があった。

- ・ 縦割りの弊害を排除して、政府一丸となって推進する必要があることから、戦略的予算配分方針の一層の充実など司令塔機能強化が重要。
- ・ 宇宙基本計画の着実な実施に向けて、宇宙産業を国際競争力のあるものとし、我が国経済再生に貢献する産業とすることが重要。
- ・ 本日は4つの部会を新たに設置することを議論して頂くが、今後とも自由闊達な議論をお願いしたい。

(1) 新たな宇宙基本計画の決定及び総理指示事項について（報告）

事務局から資料1に基づいて報告を行った。

(2) 独立行政法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）中期目標（案）について（報告）

事務局から資料2-1及び資料2-2に基づいて報告したところ、以下のような意見があった。

- ・ JAXAは、衛星やロケットの開発に際して、ユーザニーズや開発シーズの情報収集をきちんと行うべきである。

(3) 今後の宇宙政策委員会の進め方について（案）

事務局から資料3-1から資料3-5に基づいて説明したところ、以下のような意見があり、部会の設置は了承された。

- ・ 部会には、宇宙政策委員がオブザーバ参加できるようにすべき。
- ・ その他、スケジュールやアウトプットについて質疑があり、適宜事務局から回答した。
- ・ 部会長に内定した委員から以下のような挨拶があった。
  - ✓ 調査分析部会長の中須賀委員からは、情報収集の重要性について言及があった。
  - ✓ 宇宙輸送システム部会長の山川委員からは、検討に向けた意気込みが語られた。
  - ✓ 宇宙科学・探査部会長の松井委員からは、課題や検討の視点が述べられた。

以上